

LIFE TIMES

三菱ケミカル物流株式会社
<http://www.mclc.co.jp/>

2018年1月4日(木)発行 【季刊誌(年4回)発行】

*本年より季節ごとに発行いたします

迎春



発行部署 : ソリューション営業第2本部ソリューション開発部
住所 : 東京都港区芝大門一丁目1番30号
電話番号 : 03-5408-4600
発行責任者 : 白土 雄二郎
お問合せ窓口 : 石山 義裕

新年号
(No.133)

[目次]

1. 2018年 新年のご挨拶
2. 首都圏の新たな高速道路料金導入後の交通状況について
3. 改正物流総合効率化法の施行後1年間の成果について
4. MCLCにおける“働き方改革”の取り組み
5. MCLC場所紹介～西日本エリア営業部 姫路デポ(兵庫県姫路市)～
6. 2018年 物流関連 展示会のご紹介

1. 2018年 新年のご挨拶

ソリューション開発部長 白土 雄二郎

明けましておめでとうございます。旧年中は格別なるご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、将棋の藤井4段の29連勝、上野動物園におけるパンダ「シャンシャン」誕生、日系英国人カズオ・イングロ氏のノーベル文学賞受賞などの明るいニュースがありました。一方、気象災害が頻発(九州北部豪雨、超大型台風、長雨等)、各産業界のリーダーともいえる企業での不祥事も続き、日本企業の前時代的な仕事のやり方そのものに一石を投じられた、苦難の年でもありました。

日本経済は、「個人消費の低迷は続くものの、企業収益の改善や、設備投資も持ち直しの兆しがある等、緩やかな回復基調が続き、今年も世界経済の成長率鈍化、北朝鮮情勢の緊迫化、欧米の政治動向などの下振れリスクはあるが総じて景気を持ち直しが続く」と言われています。

その中で当社は、新業務統合システム(AJIOS)の本格稼働のもと、新たな物流戦略を構築し、三菱ケミカルホールディングスグループ各社はもちろん、グループ外のお客様に対しても更にお役に立てる物流会社へと進化して参ります。私たちは、安全とコンプライアンスの徹底を基盤とした「お客様の物流効率化」を使命とし、物流ICTの積極化を図り、今まで以上の効率化を主目的としたLIFE活動、幅広い物流の協同化推進、トラック運賃の値上げ対応、特に路線便から当社によるネットワークシステムへの切り替え提案、更なるシーズ発掘(ケミカルワークステーション事業、国際一貫物流)など、お客様の物流サポートを第一に取り組んで参ります。

今年は戌年。ことわざでは「犬も歩けば棒に当たる」が有名で、「でしゃばると思わぬ災難にあう」、そして「やってみれば思わぬ幸運にあう」の両面の意味があります。戌年の大谷翔平選手はメジャーリーグで二刀流への挑戦、羽生結弦選手は故障を克服しての平昌冬期オリンピックでの五輪二連覇に挑戦、どうか彼らの勇気が吉と出ますように！ 実は私も年男で、東京タワーや関門トンネル、チキンラーメン等と同期です。新元号となる前の年、新時代の黎明を意識し、全社を挙げた「働き方改革」を具現化し、失敗を恐れずお客様目線の“KAITEKI物流”の創造に果敢に挑戦して参ります。

最後となりましたが、皆さまにとりまして夢のある良い年となりますよう祈念いたします。



2. 首都圏の新たな高速道路料金導入後の交通状況について

首都圏の交通流動を最適化することを目的に、圏央道等のネットワーク整備にあわせて、2016年4月より首都圏の高速道路に新たな料金体系が導入されています。昨年11月、導入後1年間の交通状況変化から、高速道路がより賢く使われる効果が確認できたとの国交省発表がありました。概要は以下の通りです。

新料金のポイント

- ① 圏央道利用が不利にならないよう、割高な圏央道西側区間の料金水準の引下げ（同一起終点であれば同じ料金）
- ② ETC2.0搭載車については、割引を更に追加
- ③ 都心に向かう場合、外環を使って迂回しても、外環利用分は全額割引
- ④ 都心通過については、走行距離に応じた料金に変更

ネットワーク整備と相まった首都圏料金導入後の交通状況

- ① 都心通過から外側の環状道路に交通が転換
 - ・都心通過交通は約1割減少（東名⇄東北道間は約4割、大型車は約6割減少）
- ② 首都高速の短距離利用が増加し、一般道の交通が円滑化
- ③ 圏央道の利用が促進
 - ・ネットワークの整備効果と相まって、圏央道の交通量は大きく増加
 - ・圏央道経由の割合は、中央道⇄常磐道間は約7割となるが、東名⇄常磐道間は約2割にとどまる

2017年2月に全線開通した圏央道茨城区間のストック効果(*)についても、沿線の企業立地促進や成田空港へのアクセス性向上などが確認されています。何れも物流に直接影響する大きな変化であり、今後更なる首都圏物流最適化の進展が期待されます。

*ストック効果：社会資本等が十分に機能することで生み出される断続的かつ中長期的な経済効果

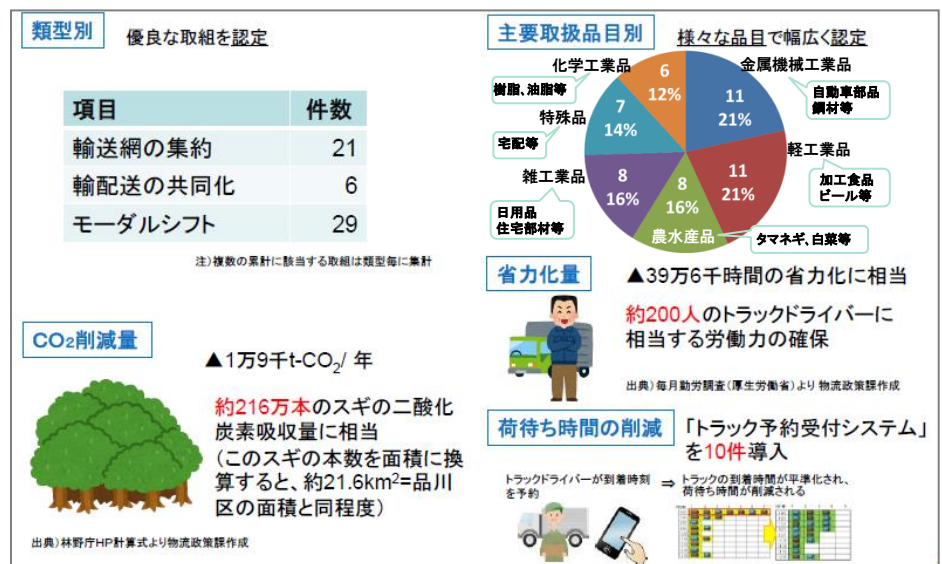
3. 改正物流総合効率化法の施行後1年間の成果について

物流分野における労働力不足や多頻度小口輸送の進展等に対応するために、2016年10月1日より「改正物流総合効率化法(*)」が施行され、1年が経過しました。それに伴い、国土交通省は、同法に基づく総合効率化計画に認定された優良な取組について省力化量やCO2削減量などの認定実績の発表を行いました。

認定された優良な取組には、輸送網の集約21件の他、鉄道や内航船へ切替えるモーダルシフトが29件ありました。

当社でも、鉄道や内航船を活用した輸送に取組んでおります。例えば、鉄道に関しては、JRコンテナを当社専用枠として一定数確保し、安全・安心・安価な輸送を行っております。

効率化検討をお考えのお客様は是非当社へご相談ください。



【1年間で認定した総合効率化計画の実態と効果】

国土交通省発表資料より

*改正物流総合効率化法：2以上の者の連携による物流の省力化・効率化・環境負荷低減に資する取組と認定を得られた場合、税制上の特例や補助が受けられることを定めた法律

4. MCLCにおける“働き方改革”の取り組み

昨今、政労使で「働き方改革」について議論が取り沙汰されており、昨年から当社も本格的に取り組んでおります。

当社における取り組みの基本コンセプトは、「真に必要な仕事に集中できる体制を構築する」ことで長時間労働を解消し、メリハリのある仕事ぶりで充実感、満足感を上げていくことです。こうした状態が会社・従業員双方にとって健全な姿であり、仕事の効率性と生産性、創造性を高めることが可能となると考えております。

具体的には、場所に捉われない働き方として、テレワークの検討やテレビ会議の推進、また、IoTやAI(*)を活用した最新技術を活用した働き方の見直しも検討しております。その中で2点ご紹介します。

1点目は、RPAソフトとOCRソフト(*)の活用により請求支払業務等を効率化する仕組みです。請求支払業務等における定型的な作業やコンピュータ上での操作をソフトが記録する事で、請求支払業務等の一部を自動化することが可能となり、業務改善に繋がる可能性があります。

2点目は、FAXや手書き文書のデジタル化・自動転記・情報共有ツールの活用です。仕事をする上で「紙をベースとしたワークフロー」が担当者の大きな負荷となっており、また、テレワークなどの新たな働き方の障壁となっています。これらのツールは、業務のペーパーレス化と共に働き方の見直しにもつながると期待しています。

今後もいきいきと働ける環境作りの為、最新ツールにも注目しながら、働き方改革を続けて参ります。

*IoT：Internet of Things、AI：Artificial Intelligence

RPA：Robotic Process Automation、OCR：Optical Character Reader



5. MCLC場所紹介～西日本エリア営業部 姫路デポ(兵庫県姫路市)～

当社西日本エリア営業部は、2016年11月に姫路市にデポ(集荷配送拠点)を新設し、昨年から本格稼働致しました。関西地区では6か所目のデポとなります。

姫路デポは、近隣のお客様から集荷を行い、方面別に仕分けを行った上で、車両に積込みを行います。現在は関東・九州方面に1日当たり大型トラックで合計3台程の出荷を行っています。

また、日々全国各地から大型トラックで到着する貨物を納入先別に仕分けした上で小型車へ積込みし、姫路エリアの配送も行っています。

デポがある姫路市には「宮本武蔵の妖怪退治」「播州皿屋敷のお菊井戸」などが有名な、姫路市のシンボル姫路城(白鷺城)があり、その他に灘の喧嘩祭りなどが有名です。

食に関しては、姫路おでん(生姜醤油を掛けて食べると美味)・ちゃんぽん焼き(焼きそばとうどんのミックス)や地酒も多種あり、見どころ食べどころ満載です。

大阪へお越しの際は、少し足を延ばして播州姫路地区探検もしてみても如何でしょうか。



姫路城(別名：白鷺城)



日本酒いろいろ酒蔵処



ちゃんぽん焼き



姫路おでん



灘・喧嘩祭り

6. 2018年 物流関連 展示会のご紹介

本年も、物流に関連する数多くの展示会が開催予定です。下表に一部を表記しました。商談はもちろんのこと、物流を取り巻く環境変化や最新技術の動向などの情報収集に、ぜひこれらの展示会に参加されてはいかがでしょうか。

開催日	展示会名	会場
1月17日～19日	オートモーティブワールド2018 ・国際 カーエレクトロニクス技術展 ・自動運転 E X P O 他（全6展）	東京ビッグサイト（東京）
2月21日～23日	Japan IT Week 関西（全8展）	インテックス大阪（大阪）
2月22日～23日	自動認識総合展 大阪	マイドームおおさか（大阪）
5月9日～11日	2018 Japan IT Week【春】 ・クラウドコンピューティング E X P O ・IoT/M2M展 他（全13展）	東京ビッグサイト（東京）
5月10日～12日	ジャパントラックショー2018	パシフィコ横浜（横浜）
5月17日～18日	アジア・シームレス物流フォーラム 2018	東京流通センター（東京）
5月23日～25日	人と車のテクノロジー展2018	パシフィコ横浜（横浜）
5月23日～25日	運輸・交通システムEXPO	東京ビッグサイト（東京）
5月23日～25日	ワイヤレスジャパン2018	東京ビッグサイト（東京）
6月7日～8日	運輸・交通システムEXPO in 大阪	インテックス大阪（大阪）
9月5日～7日	名古屋 オートモーティブワールド（全6展）	ポートメッセなごや（名古屋）
9月11～14日	国際物流総合展 2018	東京ビッグサイト（東京）
10月2日～5日	TOKYO PACK2018 東京国際包装展	東京ビッグサイト（東京）
10月24日～26日	2018 Japan IT Week【秋】（全10展）	幕張メッセ（千葉）

* 詳細は各展示会の公式HPをご覧ください

編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆様お正月休みはいかがお過ごしになられたでしょうか。私は例年通り故郷に帰り、白みそ仕立ての雑煮に始まり、食べ飲み続きで過ごしてしまいました。

今年は平昌オリンピックやサッカーのロシアワールドカップ等スポーツの祭典が目白押しです。今年の干支である戌の意味の一つである「真面目・勤勉」をモットーに、正月期間に蓄えた不摂生な体に鞭を打ってシェイプアップに励もうと思います。(Ish)